

周布公民館だより

小四 茅原 綾乃



令和7年 9月号 第394号

〒799-1371西条市周布1281-1

電話・FAX：0898-68-7030 E-mail：shu-k@saijo-city.jp

周布地区の人口7月末現在
(前月比)

男	1,786人	(-1人)
女	1,926人	(-2人)
計	3,712人	(-3人)
世帯数	1,804世帯	(-2世帯)

8月9日(土) 雨予報の為、急遽、体育館で「周布ふれあい夏祭り」を開催しました。地域の方の参加も多く、楽しい夏の夜を過ごしました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

愛護班さんのくじ引き
大人気です😊



PTAさんの焼き鳥
1500本完売です!



～周布小学校創立150周年記念～

周布ふれあい夏まつり



練習したので、踊りもバッチリ!



今年は、自治
会長さんから
150周年記念
のお菓子が配
られました♡



待ってました!お菓子配り



周布☆踊り子の皆さんが、
踊りを優しく教えてくださいました。



破格の
安さ
100円



今年初出店!! かき氷&中山川のいもたき

7月14日(月)人権・同和教育学習会を開催

7月14日(月)午後の部に、講師 青木 宏(人権教育指導員)、夜間の部に、講師 高橋 保夫(東予東中学校校長)をお迎えして、周布地区 人権・同和教育学習会が行われました。
人権啓発DVD「大切なひと」を鑑賞した後、それぞれ講師の方に、助言をしていただきました。
同和問題をはじめとする様々な人権問題を解消し、明るく住みよい地域となるよう、今後も学習会を開催していきたいと思ひます。



◆学習会に参加しての感想◆

- ・学びが大切である。正しい情報を得るために高齢であるからこそ、時代に遅れることのないように、特に学習の機会があればできる限り参加したいと思ひました。
- ・SNSは手軽だからこそ、その誰かが傷つくかもしれない情報をただの「ネタ」だとしてしまうのかもしれないと思ひました。「誰もが誰かにとっての大切な人や場所」だということを忘れず、また、差別かもしれないと気付ける知識を身につけたいと思ひます。
- ・人権同和教育を学ぶことで、自身が発信する側または受け取る側となった時、この言葉で誰かが傷つくことはないか、誰かが悲しむのではないかと一歩立ち止まるきっかけとなると思ひました。今回の参加をきっかけに学んだことを正しく伝えていける大人にならねばと思ひました。

毎月10日は、人権を考える日

ネット上でも差別的表現は絶対に許されない

近年、インターネットを中心とした情報流通の仕組みは、私たちの生活やビジネスにとって欠かせない存在となりました。しかし、その一方で、偽情報や誤情報、有害なコンテンツが拡散しやすい環境も生まれています。こうした問題に対処するため、私たち一人ひとりが十分な注意を払う必要があります。

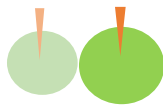
まず、情報の信頼性を確保する技術開発として、AIを活用して画像・映像だけでなく音声など多様なコンテンツの真偽判定を行う技術や、発信された情報の出所や内容の信頼性を評価する仕組みが整備されつつあります。これにより、不正確な情報やフェイクニュース(真実ではない情報)の拡散を未然に防ぐことができると期待されています。

次に、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」が改正され「情報流通プラットフォーム対処法」となりました。この法律は2025年4月に施行され、インターネット上の権利侵害情報や誤った情報について迅速な削除対応を促進します。また、プラットフォーム事業者への指導・監督として、不適切コンテンツ削除だけでなく、有害・違法情報への早期対応体制整備が求められています。公的機関と連携した監視体制も強化され、不正確な情報による被害拡大を抑えるための枠組みづくりが進められています。

さらに、情報リテラシー(情報を適切に判断し、情報に基づいて意思決定を行う能力)の向上も重要です。国では官民連携による意識啓発活動(DIGITAL POSITIVE ACTION)が進められており、ウェブCMやシンポジウム等を通じて利用者一人ひとりのメディアリテラシー(メディアが発信する情報を批判的に読み解き理解し活用する能力)向上を目指しています。これにより、皆さん自身が不審な情報を見抜き、安全かつ適切にインターネットを利用できるようになります。

また、国際協力も不可欠です。サイバー空間は国境を越えた広域ネットワークであるため、一国だけでは対応できません。各国間で共有できるルール作りや共同捜査体制の構築など、多角的かつ継続的な国際協力体制が求められています。

「情報流通プラットフォーム対処法」は、多層的かつ先端技術と制度・教育・国際協力にわたる総合戦略です。私たち一人ひとりが、自身のリテラシー(情報を理解し、使いこなす能力)向上とともに、DIGITAL POSITIVE ACTIONの取り組みに積極的に参加していくことが、安全で健全なデジタル社会実現への第一歩となります。誰もが簡単に情報を発信できる今日、差別的表現は、他の誰かをひどく傷つけるだけでなく、豊かな社会形成にも悪影響を及ぼします。そのため、私たち一人ひとりが意識改革を進め、多様性尊重の精神を育むことは不可欠です。「他者への敬意と共感」を基本理念とし、「差別的表現は絶対に許されない」という明確なメッセージを伝え続け、「誤解や偏見から生まれる言動」に対しては、その背景や問題点について学習を進めながら、「自分自身の言動が誰かを傷つけている」可能性について、見つめ直すきっかけとしなければなりません。



9月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	1 もえないごみ	2 もえるごみ	3 古紙	4	5 もえるごみ	6 休館日
7 休館日	8 もえないごみ	9 もえるごみ	10 ガラスびん ペットボトル スプレー缶	11	12 もえるごみ	13 周布こどもランド 休館日
14 レクバレー教室 休館日	15 もえないごみ 敬老の日 休館日	16 もえるごみ	17	18	19 もえるごみ	20 周布花ボランティア 休館日
21 休館日	22 もえないごみ	23 もえるごみ 秋分の日 休館日	24	25	26 もえるごみ	27 休館日
28	29 もえないごみ	30 もえるごみ	♡花ボランティア♡ 9月20日(土) 7:30～ 場所:周布小学校 ※どなたでも参加できます		📖移動図書館カフェセミナー 9月13・27日(土) 14:20～14:50 場所:周布小学校	

地域ボランティアさんも
高校生のお兄さん、お姉さん
も優しく教えてくれたので、
楽しく寄せ植えができました😊
ご協力いただいた皆様、
ありがとうございました。



寄せ植え完成!



丹原高校生のみなさんと一緒に♡

9月教室

メッセージカードを作ろう!

おじいちゃん おばあちゃんにメッセージを
送ろう月

9月13日(土) 9:30～11:00

場所:周布公民館



↑ 昨年作ったカード

水分補給用の
飲み物を忘れず
に持って来てね。

周布地区レクバレー教室を開催します!

周布小学校保護者世代を対象に、周布体育協会の方に講師になっていただき、レクバレーの基本練習やルールについて学びます。

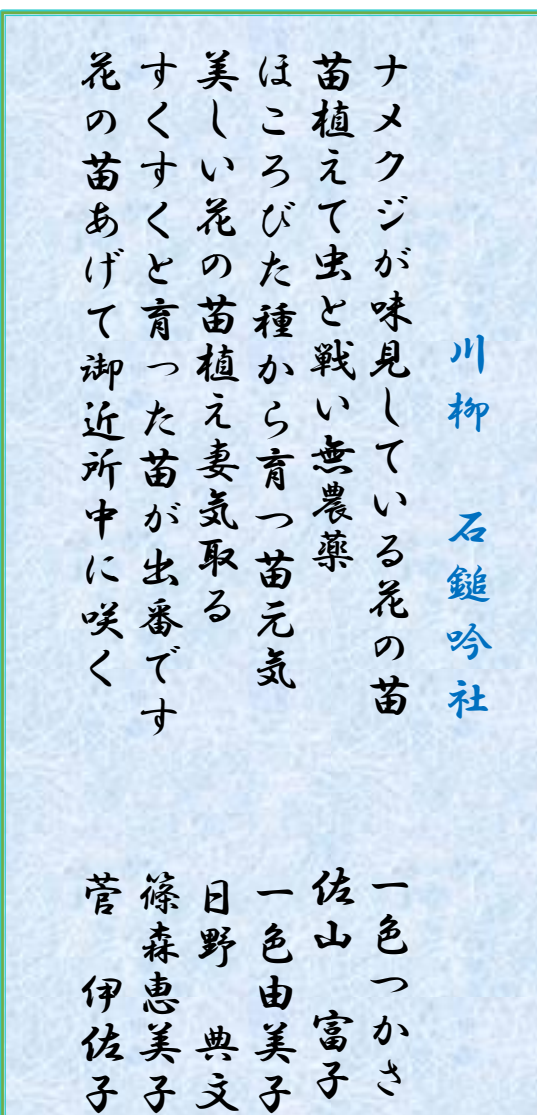
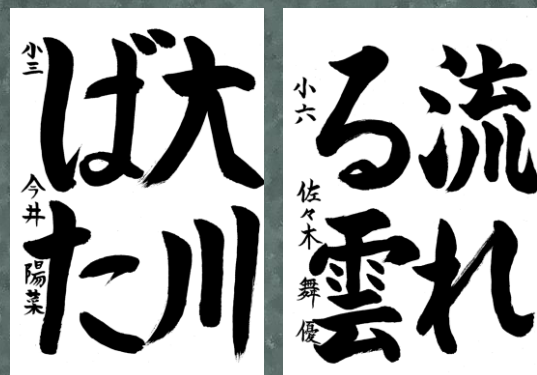
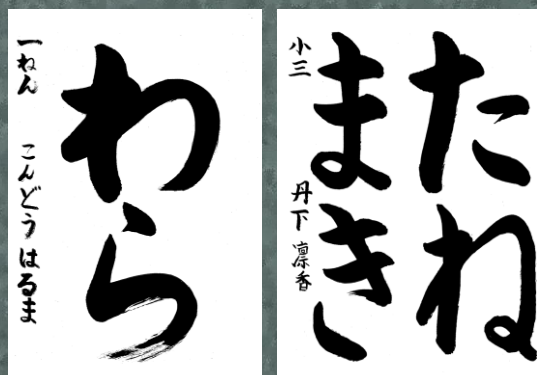
開催日時:① 9月14日(日) 19:00～21:00
② 10月12日(日) 19:00～21:00
③ 11月 9日(日) 19:00～21:00
④ 11月23日(日) 19:00～21:00

◇警報発令の場合は中止とし、翌日(月) 20:00～22:00に実施します。

場 所:周布小学校体育館

問合せ先:周布公民館

ミニ作品展



周布絵手紙グループ



お 礼

温かいご厚志をいただきました。
地域福祉や活動経費として有効に活用
させていただきます。

日野 大輔 様 (故 日野 信昭様)

社会福祉協議会周布支部
支部長 神野 廣美

西条市スポーツ健康課よりお知らせ
～「体力測定会」を開催します～

開催日時: 9月21日(日) 9時～14時
※最終受付13時30分
会 場: 西条西部体育館・多目的広場
※雨天時は体育館のみ

対 象: 50～79歳の男女(令和7年4月1日時点)
内 容: 50～64歳 握力、上体起こし、長座体前屈、
反復横とび、立ち幅とび、急歩
65～79歳 握力、上体起こし、長座体前屈、
開眼片足立ち、10m障害物歩行、
6分間歩行

定 員: 60名(先着)
申込締切: 9月16日(火)
問合せ先: 西条市スポーツ健康課
TEL: (0897) 52-1255

申 込 先: 申込フォームまたは本庁スポーツ健康課、西部支
所市民福祉課、各サービスセンター、各公民館
※西条市ホームページ(組織でさがす→スポー
ツ健康課)からも申込可

備 考: 運動のできる服装でお越しください。
運動靴、室内シューズ、飲料等をご持参ください。